

## 当院にてがん治療を受けられている患者さんへ 【診療情報データを用いた調査研究のお願い】

東近江総合医療センターでは「がん患者に対する妊孕性温存に関する情報提供の現状調査」という臨床研究を行っております。

がん治療による妊孕性喪失は、特に45歳以下の女性がん患者において、生殖医療の進歩とともに社会的課題となっている。上記対象患者に対して、十分な妊孕性温存に関する情報を提供することが、重要となっています。

この研究は当院において、妊孕性に関する情報提供が十分に行われているかを、電子カルテより情報収集し現状評価することを目的としています。そのため、過去に当院でがん治療を受けられた患者さん、そして今後当院にてがん治療を受けられる患者さんのカルテ等のデータを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間

平成 30 年 01 月 01 日 ~ 平成 33 年 12 月 31 日まで

対象調査期間

平成 29 年 01 月 01 日 ~ 平成 33 年 12 月 31 日まで

○今回の調査研究の対象は、過去にそして今後当院にてがん治療を受けられる患者さんのカルテ等のデータを使用させていただきます。

○カルテ等のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、東近江総合医療センターの研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

**【問い合わせ先】**

国立病院機構 東近江総合医療センター

外科 職名 副院長 研究代表者：目片 英治

TEL : 0748-22-3030 (代)

FAX : 0748-23-3383 (代)